No. 9
2017年1月号

信頼に応え　未来を創る

VORTEX SEIGUN

TOPICS

CONTENTS

● ボルテックスセイグントピックス・・・・・・ ２～５

株式会社　ボルテックスセイグン
本社：〒379-0133 群馬県安中市原市４３２
TEL 027-382-3333　FAX 027-382-4792

IT点呼システムが物流ニッポンで紹介されました

LOGISTICS NIPPON　2016年(平成28年)10月10日(月曜日)　【第3種郵便物認可】

IT点呼システムで特許

ボルテックスセイグン　運行管理、全てデータ化

ボルテックスセイグン（武井宏社長、群馬県安中市）の開発したIT（情報技術）点呼システム「運転者点呼システム」が、特許登録された。5日、同社が明らかにした。IT機器に不慣れなドライバーが操作しやすく、運行管理に関わる全ての事項を記録。トラブル発生時に荷主から運行指示に関するデータを求められても対応できる。（小瀬川厚）

拠点間レベルの差なくす

従来のIT点呼システムは、アルコールチェックや血圧、免許証の確認といった点呼要件を満たすのが一般的だった。今回のシステムは、ドライバー用にタッチパネル式の専用の点呼機器を設け、運行管理者とドライバー間の点呼、運行指示事項を問答形式で行い、データとして記録、保存するのが特徴。

表情、顔色の読み取りにも対応したカメラとアルコール検知器、血圧測定器を使用。健康状態はもちろん、点呼時に輸送製品の取り扱い知識、輸送先への伝達事項などを、ドライバー自身が点呼システムを通じて運行管理者に自己申告する。管理者側でどのように運行指示し、ドライバーがどう認識したかを運行ごとにデータベース化。把握している記録を出力することも可能で、トラブル発生時に正確な運行管理状況を提示することができるようになった。

既に新潟、福島、千葉の各県の営業拠点で、遠隔地点呼として導入。本社物流センター（安中市）など2カ所では、運行管理者との対面点呼でも同システムを利用する。運行管理上のやり取りを見える化（可視化）することで点呼レベルの差を無くし、より精度の高い運行を実現していく。

同社では、2001年に本社警備室、営業所間にテレビ電話を導入して点呼補助業務を業界に先駆けてスタート。05年には点呼システムに血圧・アルコール検知システムを連携させ、11年からIT点呼システムに点呼指令書発行機能を加えた。13年に現在の点呼システムの基本となるタッチパネル式点呼システムを採用したのに合わせ、同年9月に特許庁に特許を出願していた。15年12月にはIT点呼システムと連動した遠隔健康指導システムの開発に着手しており、ドライバーの健康診断結果や保健指導実績などをデータで管理していく。

１０月１０日付けの物流ニッポンで、当社のＩＴ点呼システムでの特許取得と、これまでの安全への取り組みについて紹介されました。

ＯＢ会　秋の旅行

１０月１６日～１７日、ボルテックスセイグングループＯＢ会が四万温泉に一泊二日で行って参りました。

衛生講話

１０月２２日、群馬県社会保険協会の河崎和代講師にお越し頂き、『肩痛・腰痛・膝痛の予防と改善のための運動』と題して、椅子に座ったまま行える日々の健康維持について講演をして頂きました。

社員１５８名が参加し、普段使わない足腰の筋肉を意識しながらストレッチやトレーニングを実際に行いました。

ボルテックスグループ信和会　ボウリング大会

１０月２３日、ボルテックスセイグングループ社員の親睦を深める為に１００人の社員と家族の方が参加してボウリング大会を行いました。

本社防災訓練

１０月２５日、年に一度の本社物流センターでの防災訓練が行われました。

保管品から出火して消火活動を行ったのち、消火に当たった従業員が負傷したという想定のもと各担当班が緊張感を持って取り組みました。

第２６回ボルテックスカップ

１１月３日、ボルテックスカップ少年サッカー大会が高崎・安中・富岡地区の小学生サッカークラブ８チーム参加のもと行われました。

地域のスポーツ活性化のために始まった今大会は今回で２６回目を数えました。優勝は松井田フットボールジュニアで、今回初優勝の栄冠に輝きました。

試合終了後は、ザスパ草津の選手によるサッカー教室とサイン会が行われました。

西群会コンペ

１１月１０日、第５７回西群会コンペが高梨子倶楽部で行われ、（株）吉田会計の吉田社長が優勝されました。

３１名が参加して充実した一日となりました。

定年者慰労会

１１月１９日、ボルテックスグループで定年を迎えられたお二人の定年者慰労会が行われ、花束と感謝の品が贈呈されました。

安中市産業祭～にぎわい朝市～

１１月２３日、安中市商工会主催の第４回安中市産業祭が行われました。

当社も花の販売の出店と、群馬県トラック協会安中支部の一員としてマグロ解体ショーの出店に協力致しました。

第２２回ＫＹ活動発表会

１１月２６日、１年間の社内全６７チームによるＫＹ（危険予知）活動のうちで、最も安全への取組が評価された活動を表彰するＫＹ活動発表会が行われました。

アークタクシー・ボルテックスアーク待合室移転

１２月７日、関連会社のアークタクシー事務所とボルテックスアーク待合室が、ボルテックスアーク本社隣の建物に移転致しました。

待合室には今後バスを待つお客さまの為の椅子やテーブルを導入する予定となっております。